

第44回福島県クラブ男女ソフトボール選手権大会開催要項

兼 第43回東北クラブ男女ソフトボール選手権大会 福島県予選

1. 主催 福島県ソフトボール協会
2. 主管 相双ソフトボール協会・相馬市ソフトボール協会
3. 後援 福島県・(公財)福島県スポーツ協会・相馬市・相馬市教育委員会・相馬市体育協会
福島民報社・福島民友新聞社
4. 協賛 ナガセケンコー株式会社
5. 会期 男子の部・令和5年4月22日(土)～23日(日) 予備日29日(土)
女子の部・令和5年4月23日(日) 予備日29日(土)
6. 会場 男子の部 相馬光陽ソフトボール場 A球場・C球場 相馬市光陽4丁目2-5
女子の部 相馬光陽ソフトボール場 B球場・D球場 相馬市光陽4丁目2-5
7. 参加資格 令和5年度(公財)日本ソフトボール協会に、各支部を通して加盟登録したクラブチームに限る。
8. チーム編成 (1) チームの編成は次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名とする。
ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、総員内で選手登録をしなければならない。
(2) スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格(登録カードを携帯する)であること。
(3) チームの中に(公財)日本スポーツ協会または(公財)日本ソフトボール協会のいずれかの資格を有する者がいること。(有資格者全員申込書の備考欄に記載すること。)
なお、大会出場にあたっては資格証を持参し、受付にて提示すること。有資格者が大会会場にいない場合は無資格チームとなります。
9. 申込み方法 所定の申込用紙に必要事項を黒字で明確に記入の上、所属支部協会の認印を受け、4月7日(金)必着で(公財)日本ソフトボール協会登録D表のコピーを添えて下記宛てに申し込むこと。なお、備考欄に、指導者認定番号、スコアラーには公式記録員認定番号を記入する。(資格者全員記帳すること。)
申 込 先 〒976-0011 福島県相馬市新沼字刈敷田20-56
相双ソフトボール協会 理事長 鈴木 一弘
携帯番号 090-2020-0885
10. 参加料 1チーム 10,000円 (試合当日受付にてお支払ください)
11. 競技規則 2023年度(公財)日本ソフトボール協会のオフィシャルソフトボールルールによる。
12. 試合球 革検定3号球とし、ナガセケンコー(株)製を使用する。主催者が準備する。
13. 試合方法 トーナメント方式による。(3チームの場合はリーグ戦とする)
14. 表彰 第三位まで表彰する。
なお、優勝チームには5月に開催される東北大会への出場権が与えられる。
● 男子:5/13～14 岩手県花巻市 ● 女子:5/20～21 青森県青森市
15. 組合抽選 組合せは大会事務局において代理抽選を行い、各チーム及び関係機関に通知する。
(同一地区のチームが1回戦で対戦しないように配置する。)
16. 監督会議 ●男子の部:令和5年4月22日(土)午前8時00分からA球場管理棟内にて行う。監督会議に出席しないチームは、原則として棄権とみなす。
●女子の部:令和5年4月23日(日)午前8時00分からA球場管理棟内にて行う。監督会議に出席しないチームは、原則として棄権とみなす。

(なお、監督会議にはユニフォームを着用すること。)

17. 開 会 式 開会式は行わない。表彰式のみを行う。
18. そ の 他
- (1) 組合せ決定後の出場辞退は原則として認められない。やむを得ない事情で辞退するときは、所属支部協会理事長を通じて大会事務局及び県協会事務局へ速やかに、かつ必ず連絡すること。
 - (2) 大会出場メンバーは、参加申込書の通りとし、監督会議において確認されたメンバーとする。選手の追加、変更は認められない。
 - (3) 第1試合に出場チームは試合開始予定時刻の30分前までに、以後の試合に出場するチームは前の試合の4回終了時に、打順表(5枚1組)に必要事項を記入し、必ず「ふりがな」を付けて、当該試合球場本部に提出すること。
(チーム名、選手名はプログラムの通りに記載すること)
 - (4) ベンチは、組合せ番号の若い方を一塁側とする。
 - (5) 3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。7回終了時、同点の場合は8回よりタイブレークにて試合を継続する。
 - (6) 捕手は、スロートガード付きマスク(SGマーク)、捕手用ヘルメット(JSA検定マーク)が入っているものを着用しなければならない。
 - (7) 引き分け試合か無効試合のみ、サスペンデットゲームを採用する。
 - (8) 観客席ない球場は、球場裏での観戦は禁止です。球場裏・センター中心(左右・後)5m以内は撮影禁止(東北ソフトボール協会申し合わせ事項)
 - (9) 試合中に雷鳴がかすかにでも聞こえたら、直ちに試合を中断し、雷活動が止んでから20分以上経過してから再開する。
 - (10) 選手の試合中の傷害等については、主催者は救急車の手配の他は一切責任を負わない。(選手は全員スポーツ傷害保険に加入すること。保険証持参すること。)
 - (11) 大会運営に協力し、ゴミ類は各チームで必ず持ち帰ること。
 - (12) 施設内は、全面禁煙です。
 - (13) 宿泊及び昼食の斡旋は、原則として行わない。
 - (14) 問い合わせ等は、大会事務局(前掲 9 申込先)へ連絡ください。